

避難所開設・運営訓練 実施結果報告書

港南

区

防災拠点名	東永谷中学校地域防災拠点		実施日	令和7年10月18日(土)							
責任職氏名	税務課担当係長 流田										
訓練参加者数(単位:人)											
運営委員	21	区役所	1	拠点動員者	3	学校教職員(連絡調整者)	4	学校教職員(連絡調整者除く)	6	消防署	0
消防団	0	児童・生徒	56	区民	60	その他	3	参加者総数		154	←自動計算
訓練実施項目											
【開設訓練】			【情報拠点訓練】			【物資拠点訓練】					
施設の安全確認手順確認			○			デジタル移動無線機の使用			○		
避難者受入・受付手順確認 (受付シミュレーション)						情報取扱訓練 (収集・発信手順確認)			○		
体育館・教室 区割り手順確認			○			特設公衆電話設置訓練					
						アマチュア無線			○		
【避難所運営訓練】						【図上訓練】					
組立式仮設トイレ設置訓練						男女ニーズの違いに配慮した訓練			○		
ハマッコトイレ設置訓練			○			企画から女性が参画した訓練			○		
緊急給水栓・耐震給水栓の確認						外国人の受け入れに配慮した訓練			○		
災害用地下給水タンク取扱い						外国人の参加			○		
受水槽の取扱い						要援護者の受け入れに配慮した訓練			○		
吹き出し訓練						障害当事者の参加			○		
夜間対応(照明)訓練						妊産婦・乳幼児の受け入れに配慮した訓練			○		
避難生活体験宿泊訓練						妊産婦・乳幼児の参加			○		
負傷者対応訓練						福祉避難所との連携訓練			○		
津波避難対策訓練						補充的避難所との連携訓練			○		
蓄電池取扱確認訓練						町の防災組織(自治会等)との連携訓練			○		
						ペット受け入れ想定訓練			○		
						ペットの同行			○		

※「男女のニーズの違いに配慮した拠点開設運営スターターキット」の活用有無は問いません。

【避難生活スペースの区割り】
具体的な区割り訓練の内容(テントの設置、教室の活用、ペット一時飼育場所などの具体的にどのような訓練をしたかを明記)
体育館に養生テープを用いて区割りをを行い、どれくらい狭いのかを体験。段ボールベッドも出して体験。
【訓練実施にあたって工夫したポイント】
最近実施できていなかったと思われる、学校のPCを借りての危機管理システムへのログインとデジタル移動無線の実際の交信訓練を行った。
【拠点動員職員への教育内容】
一度も、職員室でのYCANパソコンを使用した危機管理システムへの接続訓練を行っていなかったとのことなので今回一人一人に接続を行ってもらった。またデジタル移動無線も使ったことがないとのことなので校長室にある機器の設置場所の確認及び具体的に接続し、区役所との交信試験も行った。

【避難所訓練の実施状況 ※写真を添付してください。(PDF可)】

